

環境負荷の少ない固化材を用いたECOバインド工法

国土防災技術株式会社

本社 〒105-0001 東京都港区虎ノ門3丁目18番5号 (TEL. 03-3436-3673)
関西分室 〒651-0083 兵庫県神戸市中央区浜辺通2丁目1番30号 (三宮国際ビル) (TEL. 078-221-2213)

キーワード：無機質固化材、環境負荷軽減、安全対策、湧水対策、現地発生土利活用

1. 概要

ECOバインドは重金属や六価クロムの溶出の恐れがなく、土の組成に近似した環境負荷の少ない無機質固化材です。骨材に購入砂もしくはマサ土・シラスなどの現地発生する土を混合して斜面に吹付造成して斜面や法面を保護する技術です。

施工は従来のモルタル吹付工と同様の施工方法で機器構成も同様です。

固化材は自然に存在するミネラル成分のため、風化侵食によって自然に還元します。そのため取り壊し撤去の必要がありません。



写真-1 ECOバインド容姿



写真-2 ECOバインド吹付状況

2. 特徴

- ECOバインドは自然に存在するミネラル成分を主体としているため、重金属や六価クロムの溶出の恐れがありません。
- 固化する時に孔隙を形成するため通気・通水性があります。

- 色調は土色で景観との調和します。
- 土の組成に近似していることから、コケや地衣植物の侵入が期待できます。
- 断熱効果があり表面温度の上昇を抑制します。

3. 適用事例

- 表面侵食による落石の危険が高い斜面で安全対策としての適用（作業後の取り壊し撤去が不要）



写真-3 安全対策工としての適用

- 湧水がある法枠内で、栗石詰の代替工としての適用



写真-4 法枠内の湧水対策としての適用

- 現地発生土を骨材として適用（スコリア使用）



写真-5 現地発生土を利活用としての適用

4. 特許等

NETIS 登録 No. CG-060009-A

【問合せ先】

国土防災技術株式会社 担当:朝日(TEL.078-221-2213)